

ちよつと聞いてよ

(読者の声)

▶4月号のクイズの答え(人事異動)のように、この春、初めて転勤になりました。幸い、周りの人はみんないい人ばかりなのですが、やはり、慣れるまでしんどいです。小松春美(大阪市公務公共労働組合)▶最近、レッスンを習いはじめました。子どもの頃のお絵書きと違い、理論や描き

方など難しいところもありますが、描いていると時間も忘れて気持ちがいいです。森本宏美(貝塚市職労)▶保育士ですが、やはり、慣れるまでしんどいです。小松春美(大阪市公務公共労働組合)▶最近、レッスンを習いはじめました。子どもの頃のお絵書きと違い、理論や描き

元気をもらっています。松尾紀子(守口市職労)▶日々暖かくなり、土、日は妻と2人で少しばかりの農業をしています。中西清夫(高槻市)▶「窓のそと およぐ鯉たち 春の風」。仕事の合間に窓のそとを見ると、遠くに鯉のぼりが見えます。富田知子(貝塚市職労)

ます。心にもすがすがしい風が吹くようでホッとします。浅井義彦(高石市職労)▶週末に、千早赤坂村にある「星と自然のミュージアム」に行きました。夜空の星や、月、土星、木星などを天体望遠鏡でながめていると、自分がとてもちよつとに思えます。富田知子(貝塚市職労)

「言いたい劇場」

小菅りや子



集会案内 第7回 全国小さくても輝く自治体フォーラム

6月24~25日 合掌造り・世界遺産 岐阜県白川村

「三位一体改革」「地方交付税」「道州制」「地域経済」「まちづくり」をテーマに、全国の自治体・住民と交流し、学びあいます。世界遺産の岐阜県白川村へ、ごいっしょに参加しませんか。

- 出発時間 6月24日(土) 午前7時30分出発(時間厳守)
- 出発場所 大阪市北区・南森町南西角・トーコーホテル前
- 参加費用 ひとり25,000円(往復貸切バス・往路昼食弁当+1泊2食+参加費)
- 定員 30人(先着順・人数が集まり次第締め切ります)

新語 十番勝負

麻垣康三 (あさきこうぞう)

小泉純一郎首相は、この9月の自民党総裁選挙で退陣を表明。2000年4月から、5年半ぶりの首相交代を控えて、後継者選が連日マスコミを賑わしています。新聞でよく見かけるのが「麻垣康三」の4文字。ポスト小泉に名乗りをあげているのが、福田康夫・元官房長官、安部晋三・現官房長官、谷垣禎一・財務大臣、麻生太郎・外務大臣の4人。この4人の名前を一字づつとって「麻垣康三」というわけです。



第77回 大阪メーデー

五月晴れに2万人が集う

「平和、憲法、暮らしを守ろう」とアピール

快晴の5月1日、「たたかうメーデー」の歴史と伝統を受け継ぎ、働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」のスローガンのもと、第77回大阪メーデーがひらかれました。大阪府北区の扇町公園でのメーデー集会に1万人、また、府下の各地域メーデーにも1万人、合わせて2万人の労働者、府民が、小泉内閣の悪政への怒りと切実な要求を結集し、実現するための総決起の場として、晴れた5月の青空のもとに元気に参加しました。

小泉内閣は、いまの通常国会で、定率減税の廃止につき、憲法改悪に向けた国民投票法案、教育基本法改悪法案、公務員リストラのための行



▼(下)大阪府職労と大阪市労組の青年部合同による「電車男」のパフォーマンス

革推進法案・市場化テスト法案、医療制度改革法案などの悪法成立をはかっています。こうした悪法は国民生活に大打撃をあたえ、貧困化と格差社会がいつそう拡大し、日本の平和と民主主義が重大な危機にさらされてしまいます。こうした状況を指摘した今年のメーデー宣言では「社会保



▲大阪市労組婦人部は「武器より楽器を」

障と安全・安心の公務員サービスを拡充して、青年にまたもな生活、雇用と未来を実現する社会、働くなかまが元気になる社会をつくらう」とアピールしています。

恒例のプラカード、デコレーションのコンクールでは、大阪府自治労連婦人部「凶暴なり共謀罪」、大阪市労組婦人部「両手に武器でなく楽器を」、大阪府職労青年部&大阪市労組青年部「電車男も憲法改悪は反対だ」の作品が入賞し、集会後のデモ行進ではこれらの作品が先頭になって府民にアピールしました。



▲大阪自治労連婦人部のアドバルーン

新語 十番勝負 シネコン

シネコンは、シネマコンプレックスの略で、マルチプレックスシアターとも呼ばれています。6~18ぐらいの劇場(スクリーン)を持つ複合型映画館のことで、ショッピングセンターなどによく併設されています。本来は映画館を含む複合施設全体のことですが、日本では映画館そのものを示す用語として定着しています。政令指定都市になった大阪・堺市にもシネコン「MOVIX堺」が4月にオープンしました。